

強化!

雇用対策を拡充

雇用

Koyo

- ・災害時要援護者見守り
- ・耕作放棄地対策
- ・学校図書館支援員
- ・道路側溝清掃
- ・おち駅
- ・公有財産管理

Kodomo

- ・子ども手当
- ・保育園耐震改修工事
- ・スクールバス
- ・中学生韓国訪問
- ・幼稚園児用いす、机

子ども

企画

Kikaku

- ・企画課
- ・総合振興計画
- ・過疎計画
- ・ファイティングドッグス

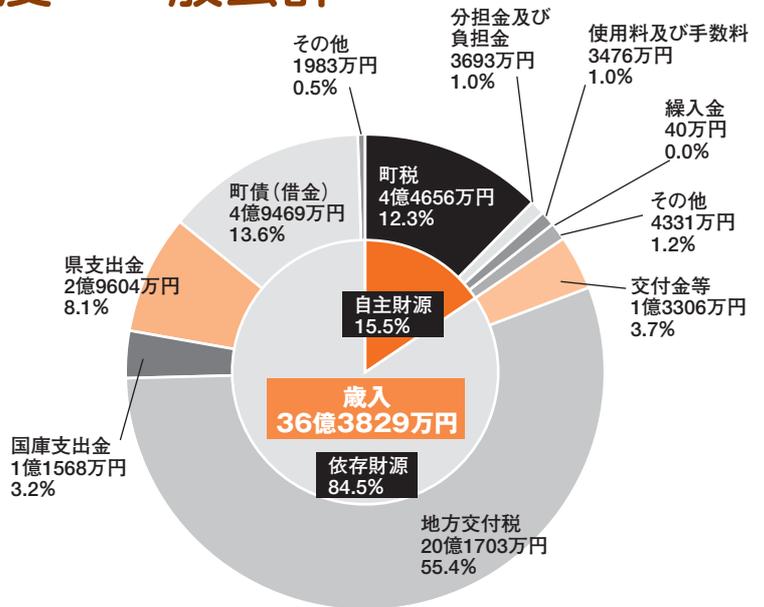
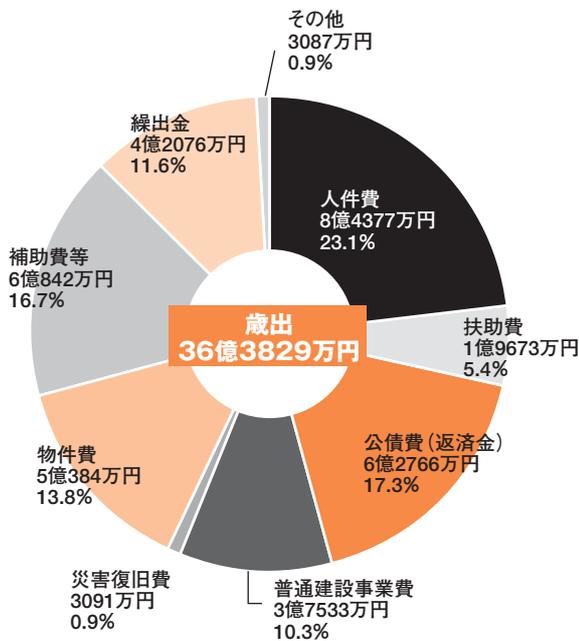
22年度一般会計 36億3829万円
子ども手当や保育園の耐震改修も

3月定例会は12日から16日までの会期で開き、平成22年度予算をはじめ、平成21年度補正予算、条例の制定・一部改正など23件と教育委員の選任1件を全会一致で可決・同意しました。一般質問は、当面する課題について3人が執行部の考えをただしました。



保育園児の心強い声援に、わが町の球団「ファイティングドッグス」が
四国・九州アイランドリーグ連覇を誓う

平成22年度 一般会計



人件費	職員や町長、議員への給料や報酬、期末手当など
扶助費	生活に困っている人を支援する費用
公債費	事業を進めるために行った借金の返済金
物件費	自治体が使う消耗品や備品代、委託料などの費用
補助費等	広域事務組合や各種団体などへの負担金や補助金
繰出金	下水道事業や介護保険事業などの特別会計に充てる費用

町税	住民が納める税金
繰入金	町の貯金を下ろして使う金額
交付金等	消費税やガソリン税などから地方へ配分される金額
地方交付税	自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
国・県支出金	使う目的が決まっている国や県からの補助金
町債	自治体の財源不足を補うための借金
自主財源	自前で賄うことができる財源
依存財源	国や県の補助金や借金に頼る財源

総務費

地デジ対策などに1560万円

路線バス買い替え

財政調整基金等積立金に1725万円。

町の総合振興計画および過疎計画の策定委託費にそれぞれ400万円。

集落整備補助金（地デジ対策など）に1560万円。

国土調査費に9143万円。

廃止路線代替バス運行とバスの購入補助金として1573万円。

選挙費（町長・参議院・県議会議員・町議会議員）に2137万円など。

各地区へ地デジ対策

斎藤政広議員

集落整備

事業費補助金の内容は。

大原総務課長

佐之国、

2区、加枝ヶ谷、市ヶ谷、筏津の地デジ対策の補助と個所付けのない集会所改修など。

斎藤政広議員

電波遮へ

い対策事業はどうか。

大原総務課長

佐之国の

地デジ対策。

路線バスの買い替え

山橋正男議員

廃止路線

代替バス車両購入補助金の内容は。

大原総務課長

桐見川と

明治方面を走っている2台のうち1台を町と県の補助金で買い替える。

バス会社の負担はない。

運行赤字を補てん

岡林幸政議員

廃止路線

代替バス運行補助金は何のための補助金か。

大原総務課長

桐見川と

出来地、佐川町への運行の赤字を補てんするもので、走行1キロ当たり100円で、21年度は、596万円を補助している。



バスは仁淀川流域の交通手段

保育園の耐震改修 4000万円

民生費

子ども手当に6968万円

災害時見守り体制整備委託費に369万円。

社会福祉協議会補助金1300万円。

国保・後期高齢者・老人保健・介護保険の特別会計への繰出金に2億6578万円。

保育園の耐震補強工事に4000万円。

子ども手当6968万円など。



耐震改修が始まる保育園

子ども手当 年3回に分けて支給

藤原俊夫議員

子ども手

当の対象人数と配り方は。

藤原住民課長

中学生ま

での536人に、月1万3000円を、年3回に分けて口座振り込みで支給する。

保育園の耐震工事

藤原俊夫議員

保育園の

耐震補強・大規模改修工事の方法とどこを重点的にやるのか。

藤原住民課長

夏休み中

に行うが、園児も通園するので、学校の教室を利用できるように教育委員会と話している。

耐震工事は園舎の東側半

地下部分の耐力壁の新設を2カ所と窓部分などに耐震スリットを設置する。

改修工事は給食調理室の衛生管理を徹底するため、水を床に流さないドライ方式や調理器具の電化、調理スペースの拡張を行う。また、園庭のステップをクッションタイルに変え、ひさしの延長や倉庫を新設する。

●耐震スリット

柱と壁の縁を切り、コンクリート壁内に設置して地震時の衝撃を分散させ、柱の破壊を防ぐ材料。

災害時の高齢者見守り

山橋正男議員

災害時の

要援護者見守り体制整備事業の委託内容は。

藤原住民課長

災害時に

支援が必要な高齢者などの調査を委託する。

緊急雇用制度により社会福祉協議会が3人の臨時職員を雇用して調査する。

水道会計へ繰出金 2210万円

衛生費

10区公園に遊具

妊婦・乳児健診委託料に366万円。
高吾北広域組合への負担金1億1429万円。
定期予防接種委託料に852万円、健康増進の検診関係に728万円。
ごみ収集運搬委託費に1590万円。
10区公園の遊具設置などに744万円。
水道事業会計への繰出金2210万円など。



町の水がめから市街地を望む

水道管の耐震工事

藤原俊夫議員 水道会計への繰出金の配水設備改良の内容は、

山本環境水道課長 地震時に配水タンクの給水管や送水管が損傷したとき、タンクの水が空になることが予測されるため、流量の異常を感じて即座に閉止する緊急遮断弁を備え、災害時の水を一時的に確保する。

農林水産費

耕作放棄地対策 薬草栽培に5人を雇用

黒森山の植樹100万円

耕作放棄地解消のため薬草栽培を行うための委託費に1179万円を計上し、5人の雇用を図る。
中山間地域等直接支払交付金に4059万円。
県営林道小日浦線開設工事負担金1920万円。
黒森山植樹事業に100万円。
林道開設工事、落石防護工事など5路線に8300万円。



農業体験も耕作放棄地対策の一つ

林道小日浦線の工事が再開

斎藤政広議員 県営林道小日浦線の負担金に関連し、延長と完成時期は、

片岡副町長 3年くらい止まっていたが、地権者の了解がもたらえた。
延長は約1000メートルで平成24年ごろに薬山につながる予定だ。

消防費 防災無線放送をデジタル化

宮ヶ奈路に消火栓

小型ポンプ4台購入費に515万円。
高吾北広域組合への負担金1億1363万円。
防災行政無線放送のデジタル化に789万円。
宮ヶ奈路に消火栓工事、地域防災計画の策定委託、自主防災組織の整備補助金など。



五味地区の自主防災訓練

商工費

「おち駅」関連費用 520万円

「おち駅」指定管理者委託

商工会・観光協会への補助金1440万円。

宮の前公園・大樽駐車場・小浜キャンプ場・日ノ瀬清流公園・黒瀬キャンプ場のトイレ維持管理費に112万円。

おち駅の活用事業業務委託などに382万円。

おち駅のオープンイベント、平家落人伝説の町おこし事業補助金など。

おち駅開店の補助金

武智龍議員 「おち駅」

オープンイベント補助金の内容は。

小田産業建設課長 21年

度分は、イベントのチラシ、スタンプリリー、看板設置などの費用。

22年度分は、「おち駅」

オープンイベント当日の費用とそれに合わせた旧商店街のイベント費用。



大勢のお客さんを待っています



龍馬やお龍も開店を祝った



土木費

道路改良など工事請負費1億1260万円

側溝清掃に12人を雇用

道路台帳の更新委託費900万円。

県道改良・急傾斜地対策の負担金1245万円。

市街地の側溝清掃に787万円を計上し12人の雇用を予定。

町道野老山中村線の測量委託費1470万円。

町道の待避所設置・落石防護・側溝新設工事などに1億1260万円。



側溝工事で道がきれいになる

下水道特別会計への繰入金1億751万円。
住宅管理費、がけ崩れ住家防災対策費など。

町営住宅の設備更新

山橋正男議員 住宅設備の財産購入費の内容は。

大原総務課長 小舟住宅

の風呂がま、給湯器などの更新と若者住宅の太陽熱温水器の更新費用。

教育費

スクールのバスを
2台買い替え

中学生の
韓国訪問を計画

スクールバス2台購入費に650万円。
小学校に図書館支援員を1人雇用。

総合運動場グラウンドトイレ改修に678万円。
中学生韓国訪問の輸送委託料234万円など。

横倉山自然の森博物館特別会計繰出金に2239万円など。

学校図書館に支援員を雇用
山橋正男議員 学校図書館支援員の内容は、

学校図書館に
支援員を雇用

山橋正男議員 学校図書館支援員の内容は、

山中教育次長

21年度は、県から小学校へ配置されていたが、22年度は緊急雇用の制度により町が採用する。

学校の図書室に勤務して、本の貸し出しや購入、読みやすい読書環境を整える。



新しくなるスクールバス

スクールバス買い替え

斎藤政広議員 へき地児童援助費は何に使うのか。

山中教育次長

平成8年度と9年度に買ったスクールバスを買い替える。

2分の1が国庫補助金。

平成22年度 当初予算

会計名	予算額	前年度予算額	比較	
一般会計	36億3829万円	36億4535万円	△706万円	
特別会計	簡易水道	7899万円	3830万円	4069万円
	下水道	1億5573万円	1億8424万円	△2851万円
	国民健康保険	8億4047万円	7億7990万円	6057万円
	老人保健	132万円	419万円	△287万円
	介護保険	9億6887万円	8億9949万円	6938万円
	後期高齢者医療	9959万円	9854万円	105万円
	土地取得	21万円	14万円	7万円
	蚕糸資料館	16万円	18万円	△2万円
	自然の森博物館	2490万円	2497万円	△7万円
企業会計(水道)	1億0393万円	5998万円	4395万円	
合計	59億1246万円	57億3528万円	1億7718万円	

特別会計の事業内容

会計名	主な内容
簡易水道	宮ヶ奈路地区水道整備設計委託費および整備工事:7035万円
下水道	配水設備改良工事および委託料:5129万円
国民健康保険	浄化センター維持管理委託費:1050万円、長寿命化計画調査業務委託費:1230万円 公債費(借金返済金):1億486万円
老人保健	療養給付費:4億9412万円、高額療養給付費:5475万円、後期高齢者支援金:9268万円、 老人保健拠出金:1393万円、介護給付費:4158万円、共同事業拠出金:9359万円
介護保険	医療給付費:70万円
後期高齢者医療	介護サービス給付費:8億24万円、介護予防サービス給付費:3287万円 高額介護サービス給付費:2344万円、特定入所者介護サービス費:4508万円
土地取得	広域連合への納付金:9710万円
蚕糸資料館	土地開発基金繰出金:21万円
自然の森博物館	施設維持管理費:16万円
	博物館運営費:2490万円

1億760万円を繰上償還

21年度一般会計総額47億6920万円

総務費

3氏からふるさと納税

杉本憲優氏(東京都)と山崎冬樹・史夫妻(いの町)から、それぞれ10万円のふるさと納税(計30万円)を、ふるさと基金へ積み立てる。集落整備事業補助金として270万円など。

武智龍議員

業補助金の内容は、

大原総務課長

宮地下と栗ノ木の地デジ化の増額分と谷屋敷の新規の地デジ化および南ノ川へのカラオケの補助など。

公債費(返済金)

1億760万円を返済

繰上償還金を1億760万円計上。

繰上償還

低利資金への借り換えを行い、将来の借金返済の負担を軽くする。



元気な子どもは町の宝(保育園)

民生費

子ども手当システム導入に158万円

介護保険事業への繰出金354万円、社会福祉協議会補助金20万円、子ども手当システム導入費158万円など。

衛生費

インフルエンザ予防接種の助成に144万円。

商工費

おち駅の建設工事費434万円の増額と「おち駅」のオープンイベント費など。

農林水産業費

林道工事 2650万円

柴尾排水路改修工事に900万円。林道加枝ケ谷横倉線開設工事、小日浦線法面改良工事、栃ノ木大平線舗装工事などに2650万円。

斎藤政広議員

林道横倉

長者線の局部改良はどこか。

小田産業建設課長

横倉

山自然の森博物館から町の残土処理場までの間で2カ所を予定している。



林道工事で山を生かす



雨の日には使いづらい外階段

土木費
町道工事 7120万円
 町道の舗装補修工事
 および新設改良・落石防護
 工事などに7120万円。
 町道熊秋加枝ヶ谷線
 測量委託費に100万円。

教育費
**小学校の外階段を
 屋根付きに**
 中学校のプール下舗装工
 事、体育館排水設備改修、
 北庭花壇山留、校舎内塗装
 工事に471万円。
 小学校の外階段屋根工
 事と遊具設置に1051万
 円。

21年度3月補正予算

会計名	補正額	総額	
一般会計	1億2699万円	47億6920万円	
特別会計	簡易水道	△342万円	3488万円
	下水道	△136万円	1億8288万円
	国民健康保険	△1076万円	8億9814万円
	介護保険	2835万円	9億6479万円

意見書
 3件を全会一致で可決しました。

郵政事業の見直し

提出者 岡林学議員
 郵便事業、郵便貯金、簡保生命の三事業を一体経営
 として効率的な運営と金融の一律なサービスを提供付
 けること。
 全国の郵便局ネットワークを維持し、山間や離島を
 含め、広く公平にサービスを提供すること。
 日本郵政、ゆうちょ銀行、かんぽ生命は近い将来、
 政府が責任を持つ特殊会社か公社形態を目指すこと。
 【提出先】衆参両院議長、総理・総務・金融・財務の
 各大臣、内閣官房長官

**防災・生活関連
 予算の拡充**
 提出者 斎藤政広議員
 地方分権は、国民生活へ
 の影響を事前に示し、十分
 な議論を行うこと。
 防災や生活関連予算の確
 保・拡充を図ること。
 国が整備・管理している
 道路・河川行政は、その責
 任を明確にし、安易な地方
 整備局などの廃止や地方移
 譲は行わないこと。
 【提出先】総理・国土交通
 の各大臣、高知県知事

核兵器の廃絶を

提出者 岡林幸政議員
 2020年までに核兵器
 を廃絶するための具体的な
 道筋を示した「ヒロシマ・
 ナガサキ議定書」の趣旨に
 賛同し、2010年のNP
 T再検討会議でその採択に
 向け、各国政府に働き掛け
 ることを求める。
 【提出先】衆参両院議長、
 総理・総務・外務の各大臣



郵便局は地域住民のよりどころ

おち駅が開店!

観光協会が運営



6月まで休みなしで営業

観光協会が運営

『おち駅』の指定管理者に観光協会を指定する。

期間は平成22年4月1日から3年間。

(4月1日施行)

(賛成・全員)

企画課を新設

町の将来設計を担う

西庁舎に4人配属

将来の町発展を見据え、企画課を新設する。

行政改革により課の統廃合を行ってきたが、町の地域振興や産業振興など、総合的・長期的な政策を企画調整する。

役場の西庁舎に4人を配属し、県の地域支援企画員も同居する。

(4月1日施行)

(賛成・全員)



武智龍議員

企画課の事務内容をもっとし具体的に。

大原総務課長

町の総合振興計画や過疎計画の策定、集落支援、ジオパーク構想、ファイティングドッグス(FD)、黒森山、移住の受け入れなどを担当する。

違法行為の審査会

役場在職中の不正は退職後も適用

役場を退職後に、在職中の違法行為が分かった場合は、退職手当の全部または一部を返納させることができる。

適正な処分をするため第三者機関の審査会を設ける。

審査会委員は、3人の学識経験者を有する者で組織し、審査を行うたびに町長が委嘱する。

(4月1日施行)

(賛成・全員)

教育委員の任命

横山貴志子 氏(越知甲)
(同意・全員)

町道の認定

町道堂林線
・延長70・0m
・幅員3.0-9.0m
(4月1日施行)

(賛成・全員)

非常勤職員の報酬

左表を新たに設ける。

非常勤職員名等	金額
退職手当審査会会長	日額5,700円
委員	〃 5,200円
指定管理者選定委員	〃 5,200円
国際交流員	月額30万円
外国語指導助手	〃 30万円

(4月1日施行)

(賛成・全員)

3件を過疎計画に追加

- ・ファイティングドッグス支援関連で町民総合グラウンドの改修。
- ・宮地下へ地デジ化対策。
- ・町内プロードバンド化の事業。

(賛成・全員)

生活水確保

植林を雑木林にして水量観察を

地権者の了解を得て試す／町長

問 山間集落ではわずかな水量の所や度々水源の清掃が必要な所など、生活水の確保が大きな問題となっている。

40—50年前の植林政策が原因と言われている。

この植林の一部を試験的に雑木林に変えて、水量の経過観察をしてみる考えはないか。



議員 廣政 まさひろ
藤 さいとう

吉岡町長

山間部の水源が枯れており、場所を探して地権者の理解をもらえれば試してみたい。

また、国や県の施策で検討してもらえようように提案したい。



黒森山では広葉樹を植えて保水力を高める活動を行っている

町文化財

再調査と冊子の作成

審議会の協力で実施／教育長

問 文化財は郷土を知る上で大切な資料だが、保護活動も少なく取り残されていると感じた。標柱や説明板の老朽化や未設置の所もある。

継続的な文化財行政をどのように取り組むのか。

最近、柴尾の天忠寺跡や横畠の旧松山街道の整備などに地域の盛り上がりもある。また、中学校の総合学習でも文化財調査に取り組み予定と聞いている。

本町の文化財をまとめた冊子は約10年前に発行したのが最後となっており、いつかは将来に残す作業が必要だ。

町指定文化財の再調査をして冊子にまとめる考えは

ないか。

また、保護審議員の後継者育成は考えているか。

西森教育長 文化財を守ることは大切なことで、保護・

保全は義務である。

文化財台帳を新たに整備管理したい。また、標柱立て替えの予算化もしている。

冊子は作成する方向で考えていくが、文化財保護審議会の協力を得てできることから実施したい。

柴尾の義天玄詔得度の地は3月に文化財に指定した。

吉岡町長 後継者育成は審議会の定員に余裕もあるので、新たに選任してうまく引き継げるようにしたい。

●義天玄詔(1393—1462)

吾川郡いの町に生まれ、15歳から柴尾にあった天忠寺で修行を積み18歳で得度して京都に上る。後に京都妙心寺の第5世となり、細川勝元の意向で京都・龍安寺を開山する。龍安寺は世界遺産に登録されている。

横倉山の植物誌を

昭和35年に高知県文化財調査報告書第11集「横倉山」が発行され、町史編さんなどに利用されている。

問 昭和35年に高知県文化財調査報告書第11集「横倉山」が発行され、町史編さんなどに利用されている。この中の「植物編」は、その後調査されずに50年が経過している。

最近、高知県植物誌の調査があり、横倉山の調査では1300種の植物が確認された。

牧野富太郎博士の発見名など貴重な植物の宝庫を後世に伝えるため、この結果を冊子にまとめて発行できないか。

ぜひ作りたい

吉岡町長 ぜひ作りたいと思っています。

横倉山は越知町の大切な宝であり、調査に携わった方の知恵も借りながら作成したい。

医療費対策

健診率の向上と介護予防

特定健診と個別健診を無料に／住民課長



議員 龍 智 武 ち 龍 智 武

それを担当する地域包括支援センターに4月から臨時の保健師を補充する。また、関係部署と連携して、ウォーキングマップの作成やウォーキング大会を行いたい。

問 予算の中では、医療費の占める割合が高い。がん検診と特定健診の受診率の向上や介護予防で充実させる点は何か。

藤原住民課長 40代、50代の働き盛りの方のがん検診や特定健診の受診対策に取り組み。

特定健診料や病院での個別健診料を無料にする。介護予防は、「きたえん坊将軍」の体操を年齢や体力に応じたビデオにして、コスモス荘やミニデイで広めたい。



お箸でアズキをつかむのは結構難しい
(きたえん坊将軍大交流会)

具体的な取り組み

保護者や教諭への指導／教育長

問 家庭教育の課題と本年度の具体的な取り組みは。また、社会教育における青年教育の位置付けと青年リーダーを育成する考えはないか。

西森教育長

幼児は食事や排泄などの基本的な生活習慣が身につけていない。児童生徒はテレビを見たりゲームをする時間が長い。夜更かしや家庭学習の時間が少ないなどの問題がある。

家庭教育

保護者への講演会と保育士や幼稚園教諭に親の相談や助言などの指導力を付ける事業を計画している。青年教育の位置付けは明確ではないが、対称人数は800人くらいいるので、リーダーの育成は重要であり取り組みを検討する。

振興計画の策定

問 第4次総合振興計画(後期)の総括と評価はしたのか。

今国会で地方自治法改正案が可決すれば、町の基本計画の策定義務は必要なくなるとのことだが、第5次の振興計画はどうするのか。作るならコンサルタントに丸投げせず、職員自らの手で作る考えはないか。

実行性のある内容で作る

吉岡町長 行政改革は一応の結論を出したが、振興計画は項目ごとに時期を見て総括をしたいと思います。



振興計画は企画課が担う

第5次の計画は、義務付けがなくなっても実行性のある内容で策定したい。できるだけコンサルに頼らない方法を取りたい。

その他の質問

問 公民館事業の取り組みは。

答 地域間の交流事業や休校施設の活用などについて懇談会を計画している。

問 町民会館と役場にエレベーターの設置を。

答 定期点検費が高いのと構造上の問題があり困難。

問 龍馬博のその後はどのように取り組むか。

答 町として格別に考えていない。

問 農業を産業振興計画に乗せる取り組みは。

答 おち駅をメインに高知市内や東京のアンテナショップを利用したい。おち駅ではネット販売を手がける。

鳥獣被害

農業が成り立たない

広域的な駆除を県に要請／産業建設課長



おおかわ のぶき
大川 信輝 議員

問 山間地で広範囲にわたってイノシシの被害が出ている。

最近では、サルも出没し

しており、鎌井田では50匹くらいがシイタケやミカンを食い荒らしている。農家にとっては深刻な問題で、このままでは農業は成り立たなくなる。大々的に駆除をする考えはないか。

小田産業建設課長

問題

は十分承知している。県も有害鳥獣駆除対策として19年度から狩猟者数の増加対策を行っている。

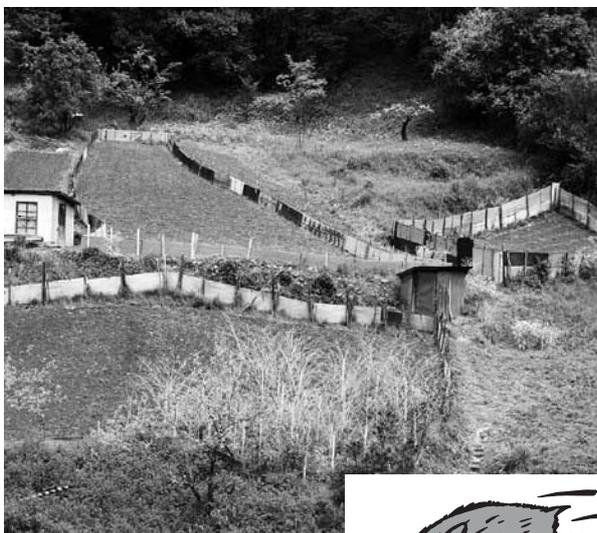
本町では20―21年11月までにイノシシ捕獲は100頭に達している。

檻での捕獲に効果があり、1頭1万円で猟友会に1年中依頼している。

サルは賢く行動範囲も広いので、1頭捕っても別の地域に移動するので、本町だけでは効果が低い。

広域的に駆除することを県に指揮を執ってもらうよう働き掛ける。

畑に柵をしてイノシシ被害を防ぐ



再質問

梶原町では2万円以上の報奨金を出しているようだが、積極的に取り組めるよう報奨金の増額はできないか。

片岡副町長

猟友会によ

ると、ワナが約3万円で1頭捕ればそのワナは使えないとのことだ。また、夏の暑い時期は大変と思う。

周辺町は同額だが、増額については検討する。

梶原町の捕獲報奨金

イノシシ1万円

サル3万円

本村の巨石が危険

問 横阜本村集落の西上に大きな岩があり、地震や台風の時などには大きな被害が起きる恐れがある。

集落内には高い石垣もあり、崩れると個人ではどうすることもできない。

急傾斜崩壊対策事業で申請できないか。

動いた形跡はない

小田産業建設課長

集落

の上には10個以上の巨石がある。昔山が大規模に崩れ

医療費

中学校まで無料化を

周辺状況を見て検討／町長

て地形ができたとき、転げ落ちずに残ったものと思う。安心して生活できないことは分かるが、現時点では岩が動いている形跡は確認できていない。制度に乗るようなら申請をしたい。

での無料化は、もう少し周辺の状況を見ながら検討したい。

北添事務課長

国保会計

の21年度決算は8億6300万円の見込みであり、これを踏まえて本年度予算案を計上している。

前年度当初予算に比べ6000万円増えている。

国保税は、20年度決算の資料では、基礎部分が0―74歳までが年額1人平均7万6090円。40―64歳の人のいる世帯は介護給付金を加え、平均9万1176円となっている。

その他の質問

問 介護施設の待機者数は。

答 特別養護老人ホームは53人、グループホームは3人、老健施設は14人。

問 黒森山の公園化を。

答 今は考えていない。将来、見事な森になった頃に散策道などは考える。

休校校舎

活用の妙案はないか

総務教育常任委員会6人(委員長 武智龍)は、2月18日に休校校舎6校(片岡・黒石・明治・横島・野老山・桐見川)の現状を視察調査しました。



卒業写真には長い歴史が刻まれている(明治中学校)

明治地区の課題

借地料が年118万円

明治地区の3校は、借地料が年間約118万円。活用について、一部では教育関係に限るというところもある。一方、公民館活動や避難施設としての役割も大きく、学校を残したいとの地域の思いもある。今後の活用などを地権者と交渉しているが解決に至っていない。校舎を壊して元の状態に戻すことはできないため、今の状況が続くことは否めない。

活用計画

宿泊施設や加工場の計画

横島小学校は、宿泊施設や加工場などの計画があり、他の地域への相乗効果を期待する。野老山小学校は、「おとなの学校」などに活用され良好に保っている。



ピアノも寂しそつ

老朽化

雨漏りやひび割れ

施設の維持管理費は、年間約660万円。屋根の防水シートのはがれや雨漏り、基礎に亀裂が生じている校舎がある。明治中学校体育館は、窓や壁に多くの亀裂があり、危険な状態である。清掃が不十分な施設も見られた。

校舎活用の妙案はないか



将来に向けて

閉校して柔軟な活用を

21年度の地方交付税は、黒石小学校と明治中学校に1357万円が交付され、黒石小学校が22年度、明治中学校が23年度で最終年度となる。

現状では教育施設としての制限や耐震化、借地などの課題もあるが、地方交付税の対象から外れた施設は、地元の理解を得て閉校し、広く柔軟な活用を考える時期である。

休校学校活用アンケート結果なども踏まえ、新設の企画課を中心に官民協働での活用策を探る必要がある。



片岡小学校

交付金で多くの成果

産業建設常任委員会6人(委員長 齋藤政広)は、2月17日に町内の農業振興事業や土木・建築工事などを視察調査しました。

道路工事

栃ノ木大平線が開通

懸案であった林道栃ノ木大平線が開通し、農林業の振興や生活路としての活用が期待される。

林道白石横倉線は、法面対策が施されて安全で快適な道路になった。

町道市山白石線の路面には建築廃材が置かれており、撤去が必要である。

落石防護対策が数力所で施工され、道路の安全性が向上しており、引き続き工事の継続を望む。

防護柵で安全性が向上



西村農園合同会社

「日本農業賞」高知県代表に

ミツバを主体とした水耕栽培で県内一番の品質と出荷量を誇っている。

社会福祉施設への作業委託や環境に配慮した栽培に取り組み、平成21年度の「日本農業賞」高知県代表にも選ばれ、その安定経営は県内のリーダー的存在である。

施設園芸

施設整備以後の支援も重要

山室のレンタルハウスは、ニラの栽培が予定されているが、後継者を育てて安定した農業を目指すには、施設整備の補助に加え、栽培技術や品質管理、販売、宣伝などの支援も重要である。

越知駅跡地

町発展に期待

建設工事は、完成間近となっており、町発展の拠点施設として期待する。周辺住民への事前説明等の配慮が足らなかつたことは、理解と協力が得られるよう努力を求める。

今後は

事業仕分けで収入に影響も

平成21年度は経済対策による交付金等により多くの事業が行われた。

一方、政府の「事業仕分け」などにより、地方交付税や補助金等の見直しによる歳入減も考えられる。

今後は、より経済的効果の高い事業を進め、雇用の安定と地域の活性化を図ることを期待する。



建築中の生姜貯蔵庫(農協越知支所)



ニラ栽培に向けて整備が進む(山室)

3年連続入選!

2009 町村議会広報全国コンクール

全国入賞議会

- 最優秀賞 鳥取県北栄町議会
- 優秀賞 山梨県昭和町議会
- // 秋田県美郷町議会
- // 群馬県吉岡町議会
- 入選 岩手県金ヶ崎町議会
- // 岩手県雫石町議会
- // 愛知県幸田町議会
- // 石川県志賀町議会
- // **高知県越知町議会**
- // 石川県内灘町議会
- 奨励賞 岩手県岩泉町議会
- // 宮崎県高千穂町議会
- // 愛知県大口町議会
- // 北海道栗山町議会
- // 岐阜県安八町議会
- // 新潟県聖籠町議会
- // 群馬県昭和村議会
- // 宮城県七ヶ浜町議会
- // 鹿児島県始良町議会
- // 宮城県美里町議会



知恵を結集して編集に励む

3月29日には広島県神石高原町議会の松本副議長と議会広報委員、事務局局長が来町され、お互いの編集課題などについて活発な意見交換を行いました。



議会だより第88号（平成21年5月1日発行）が、平成21年度第24回町村議会広報全国コンクールで、応募総数202町村の中から入選を受賞し、3年連続トップ10入りを果たしました。

受賞に恥じないよう、さらに、読みやすく親しまれる紙面づくりに励みます。

広域議会

救急搬送

65歳以上が7割超

救急出動が1379件で、65歳以上の搬送割合が71.4%を占めている。

管内には脳疾患、心疾患等の専門医療機関がないため、高知市などへの搬送が6割を占めており、2台の救急車では即応できないこともある。

火災出動は10件で、死者2人、負傷者2人、損害額2794万円となっている。

特別養護老人ホームの待機者は、複数の施設へ重複申し込みもあるが、全体で261人となっている。

老人ホーム

病弱化が進む

養護老人ホーム利用者の平均年齢は83歳で、高齢化、病弱化が進み、入院日数が増えている。

特別養護老人ホームの待機者は、複数の施設へ重複申し込みもあるが、全体で261人となっている。

ゴミは昨年より微増

し尿と浄化槽汚泥の処理量は、1月末1万2992キロリットルで、昨年同時期に比べ52キロリットル増えている。

ゴミ総量は、1月末8035トンで、昨年と比べ136トン増えた。総量の16.8%を資源化している。

定例会（3月3日）

22年度予算

会計名	予算額	前年度比
一般会計	8億9794万円	100.71%
特別養護老人ホーム	12億7244万円	102.55%
養護老人ホーム	1億1951万円	99.30%
知的障害者更正施設	1億6376万円	100.50%
ふるさと市町村圏	1175万円	39.06%
合計	24億6540万円	101.22%

あれはどうなっちゅうが？

修学旅行の制約を外せ

(平成20年9月議会)

西川晃議員 修学旅行の運営規則に、小学校は3日以内で四国と周辺府県。中学校は5日以内で中・四国、近畿、九州となっている。

最近では交通の便も良くなり、制約を外せば海外へも行けるが、改める考えはないか。

相当古い規則なので検討する

教育長 以前は県の旅行規程があったが今は廃止されており、町の規則も相当古いものなので、関係者の意見を聞いて検討する。

処理状況

21年度に改める

小中学校とも旅行日数の制約は変わらないが、行き先の制約は除かれた。

海外は難しいかもしれないが、北海道や東北、沖縄などへは行くことができる。



北海道へも行くことができる (旭山動物園)



3月末に完成

平成21年度に国道西側(施設側)に新たな駐車場の整備が進められ、3月末に完成した。

国道を横断する必要がなくなり、安全性が増した。



高吾苑側に完成した駐車場

処理状況

高吾苑(火葬場)の駐車場

(平成20年12月議会)

大川信輝議員 高吾苑駐車場は、国道を挟んで向かい側にあり、横断が危険とのことだが、施設側へ作れないか。

施設側に整備する

町長 用地は解決した。3町の考えもあり、調整が必要だが、組合議会で認められれば、組合単独で実施する。

議会です
こんにちわ

今にも泳ぎだしそう！



釣りの好きが高じて、昨年からはく製作りを始めた6区の横川友一さんにお話をつかがいました。アユ、チヌ、グレ、ブラックバス、アジ、シマス、ガシラなどがはく製でよみがえります。



「まだまだ未熟です」と謙遜



作品は横川呉服店で
見ることが出来ます

金魚は苦い作



気が遠くなる作業
はく製は、一つ作るのにおよそ一カ月かかることで、気が遠くなるような繊細な作業が続き、何匹かの失敗もあったようです。
また、生きていたときのような色付けも難しいとのこと。
最近では、釣り仲間に頼まれた魚が冷凍庫にたくさん眠っており、好きな釣りにも行けないようです。
「将来は仁淀川の全魚種を作って、小学校に置いて、子どもたちに見てもらいたい」と、すばらしい夢を描いています。
これからもリアルな作品で、みんなを楽しませてください。

3月定例会の傍聴者は3人でした。

次の定例会は6月です。

多くの方の傍聴をお願いします。

編集後記

少子・高齢化、人口減など暗い話題が多い昨今だが、今春本町は久しぶりに活気にあふれている。
越知駅跡地には待望の観光物産館「おち駅」がオープンし、役場には産業や地域振興などを担当する企画課が設置され、総合運動場では、本町をホームタウンにした高知ファイティングドッグスが練習に励んでいる。
どれも関係者や多くの町民から期待され誕生したもののだが、魂を入れるのはこれからだ。
成功の鍵は、当事者だけでなく、周囲がどれだけ関心を持ち続けるかにかかっている。《武智》

編集・発行責任者

議長 片岡 清則

議会広報調査特別委員会

委員長 西川 晃

副委員長 岡林 学

委員 片岡 久一郎

委員 斎藤 政広

委員 武智 龍

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。